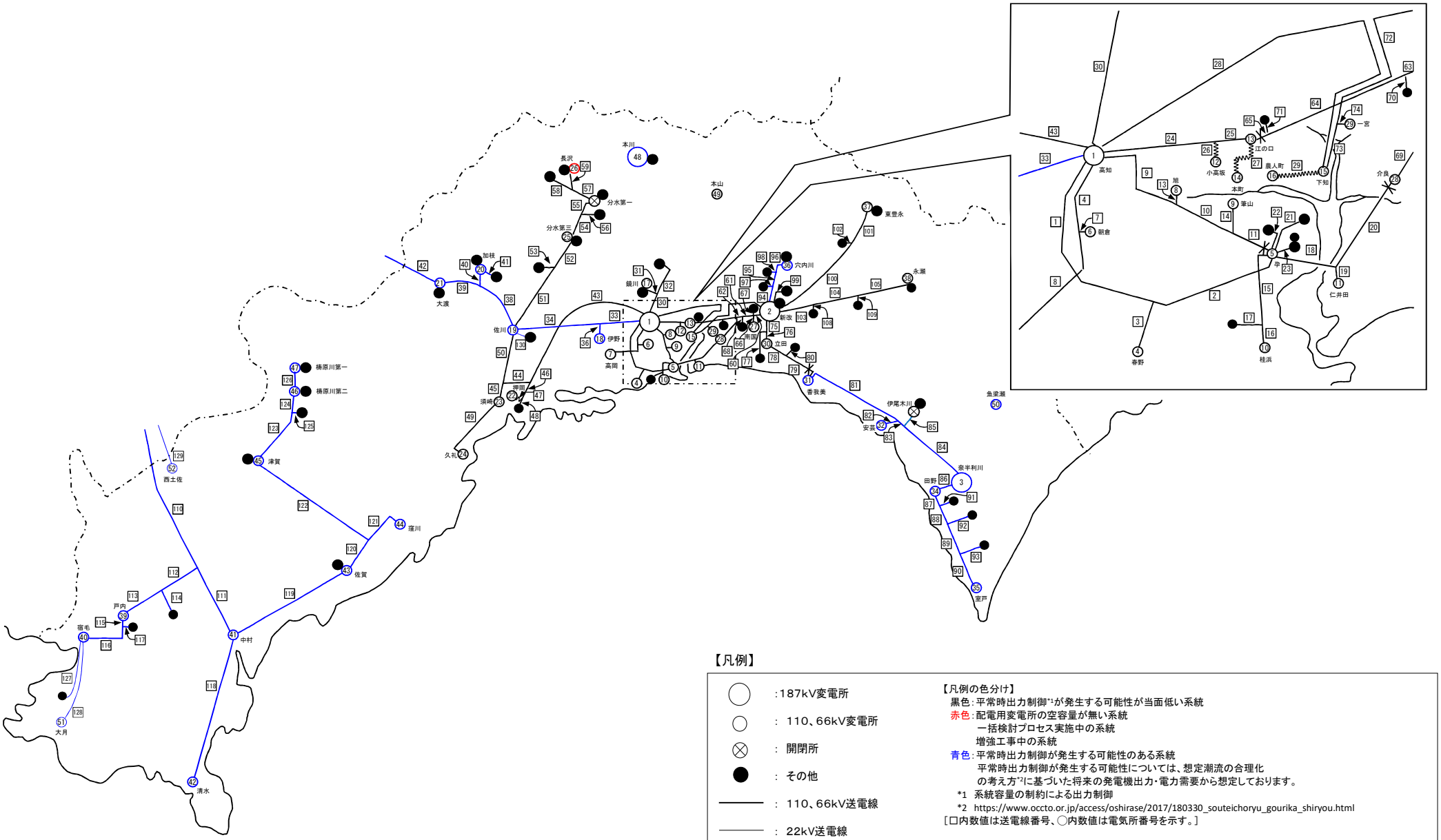
［四国エリアの送電系統(66kV,110kV以下の特高系統)空容量］

高 知 県

【2024年4月1日更新】



【凡例】

- :187kV変電所
- : 110、66kV変電所
- : 開閉所
- : その他
- : 110、66kV送電線
- : 22kV送電線

（ ～～～ は地中線を表す）

【凡例の色分け】

黒色：平常時出力制御*1が発生する可能性が当面低い系統

赤色：配電用変電所の空容量が無い系統
一括検討プロセス実施中の系統
増強工事中の系統

青色：平常時出力制御が発生する可能性のある系統
平常時出力制御が発生する可能性については、想定潮流の合理化の考え方*2に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定しております。

*1 系統容量の制約による出力制御

*2 https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryou.html

［□内数値は送電線番号、○内数値は電気所番号を示す。］

転載禁止　四国電力送配電株式会社

【留意事項】
(1)　運用容量値は、電圧や系統安定度などの制約により、変わる場合があります。備考欄をご参照願います。
　※1　1回線送電線（1バンク運用）のため1回線（1バンク）設備容量を記載
(2)　空容量は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、空容量が変更となる場合があります。
(3)　原則として熱容量に基づく空容量を記載しております。その他の要因（電圧や系統安定度など）で連系制約が発生する場合があります。
(4)　N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。なお、N-1電制は費用便益評価により設置判断されるため、N-1電制適用可であっても、設置されるとは限りません。また、適用不可の場合の理由は以下のとおりです。
　＃1　1回線送電線のため
　＃2　配電用変電所のため
　＃3　安定度制約のため
　＃4　2回線送電線の分割運用等のため
　＃5　1バンク変電所のため
(5)　N-1電制適用可能量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量（上位系考慮なし）の目安を記載しております。
(6)　平常時出力制御が必要となりうる設備欄は、平常時出力制御が発生する可能性について、想定潮流の合理化の考え方＊に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定し、該当設備を記載しております。
　＊https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryou.html
(7)　発電設備等が連系する変圧器によっては、別途バンク逆潮流対策が必要になる可能性があります。
(8)　3年以内に増強した系統へ連系する場合は、空容量の範囲内であっても、増強工事費の一部を負担いただくことがあります。
(9)　既設電源アクセス線に新規電源が連系する際、系統増強が必要になる場合があります。詳細については、系統アクセス検討の中でお示しします。
　※電力広域的運営推進機関が公表している「系統の接続および利用ルールについて～ノンファーム型接続～＊」でも、新規電源連系時のアクセス線等の取扱いが整理されています。
　＊https://www.occto.or.jp/grid/business/setsuzoku.html#non-firm
(10)　社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開しておりません。
(11)　個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量値、N－1電制適用可否、N－1電制適用可能量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。

【ノンファーム型接続適用の設備】

送電線No	送電線名	電圧（kV）	N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量（MW）	平常時出力制御の可能性	平常時出力制御が必要となりうる設備		備考
						当該設備	上位系設備	
1	高知連絡線	66	可	177	－	－	－	
2	高知連絡線	66	可	177	－	－	－	
3	春野支線	66	可	65	－	－	－	
4	高岡線	66	可	125	－	－	－	
7	朝倉支線	66	可	65	－	－	－	
8	高岡線	66	可	79	－	－	－	
9	孕線	66	可	79	－	－	－	
10	孕線	66	可	79	－	－	－	
11	孕線	66	不可＃4	－	－	－	－	
13	旭支線	66	可	65	－	－	－	
14	筆山支線	66	可	65	－	－	－	
15	桂浜線	66	可	32	－	－	－	
16	桂浜線	66	可	32	－	－	－	
17	電源線	66	－	-	－	－	－	◇
18	浦戸線	66	可	120	－	－	－	

送電線No	送電線名	電圧（kV）	N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量（MW）	平常時出力制御の可能性	平常時出力制御が必要となりうる設備		備考
						当該設備	上位系設備	
19	浦戸線	66	可	79	－	－	－	
20	仁井田線	66	不可＃4	－	－	－	－	
21	需要家線	66	－	－	－	－	－	◇
22	需要家線	66	－	－	－	－	－	◇
23	需要家線	66	－	－	－	－	－	◇
24	江ノ口線	66	可	197	－	－	－	
25	江ノ口線	66	可	125	－	－	－	
26	小高坂支線	66	可	58	－	－	－	
27	本町線	66	不可＃1	－	－	－	－	
28	下知連絡線	66	可	79	－	－	－	
29	農人町線	66	不可＃1	－	－	－	－	
30	鏡川線	66	不可＃1	－	－	－	－	
31	鏡川線	66	不可＃1	－	－	－	－	
32	電源線	66	－	－	－	－	－	◇
33	佐川線	66	不可＃3	－	有り	対象	－	
34	佐川線	66	不可＃3	－	有り	対象	－	
36	伊野支線	66	不可＃3	－	有り	－	送33,34	
38	大渡線	66	可	177	有り	－	送33,34	
39	大渡線	66	可	107	有り	－	送33,34	
40	加枝線	66	可	32	有り	－	送33,34	
41	電源線	66	－	－	有り	－	送33,34	◇
42	大渡面一線	66	可	86	有り	－	送33,34	
43	須崎線	110	可	180	－	－	－	
44	須崎線	110	可	130	－	－	－	
45	須崎線	110	可	102	－	－	－	
46	押岡支線	110	可	151	－	－	－	
47	押岡支線	110	可	72	－	－	－	
48	需要家線	110	－	－	－	－	－	◇
49	久礼線	110	可	65	－	－	－	
50	佐川連絡線	110	可	71	－	－	－	
51	分水第三線	110	可	71	－	－	－	
52	分水第三線	110	可	72	－	－	－	
53	電源線	110	－	－	－	－	－	◇
54	分水第一線	110	可	72	－	－	－	
55	分水第一線	110	可	70	－	－	－	
56	電源線	110	－	－	－	－	－	◇
57	大森川線	110	不可＃1	－	－	－	－	
58	電源線	110	－	－	－	－	－	◇
59	長沢線	110	不可＃1	－	－	－	－	
60	新改線	66	可	197	－	－	－	

送電線No	送電線名	電圧（kV）	N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量（MW）	平常時出力制御の可能性	平常時出力制御が必要となりうる設備		備考
						当該設備	上位系設備	
61	新改線	66	可	197	－	－	－	
62	新改線	66	可	158	－	－	－	
63	新改線	66	不可＃4	－	－	－	－	
64	新改線	66	不可＃4	－	－	－	－	
65	新改線	66	不可＃4	－	－	－	－	
66	南国支線	66	可	91	－	－	－	
67	需要家線	66	－	－	－	－	－	◇
68	需要家線	66	－	－	－	－	－	◇
69	介良線	66	可	108	－	－	－	
70	需要家線	66	－	－	－	－	－	◇
71	需要家線	66	－	－	－	－	－	◇
72	下知線	66	可	79	－	－	－	
73	下知線	66	可	79	－	－	－	
74	一宮支線	66	可	65	－	－	－	
75	立田線	66	可	65	－	－	－	
76	立田線	66	可	65	－	－	－	
77	需要家線	66	－	－	－	－	－	◇
78	香我美立田線	66	不可＃4	－	－	－	－	
79	香我美立田線	66	不可＃4	－	－	－	－	
80	需要家線	66	－	－	－	－	－	◇
81	香我美支線	66	可	65	有り	－	基送39	
82	安芸線	66	可	42	有り	－	基送39	
83	安芸線	66	可	91	有り	－	基送39	
84	安芸線	66	可	91	有り	－	基送39	
85	電源線	66	-	－	有り	－	基送39	◇
86	奈半利川田野線	66	可	42	有り	－	基送39	
87	室戸線	66	可	32	有り	－	基送39	
88	室戸線	66	可	32	有り	－	基送39	
89	室戸線	66	可	32	有り	－	基送39	
90	室戸線	66	可	32	有り	－	基送39	
91	電源線	66	－	－	有り	－	基送39	◇
92	需要家線	66	－	－	有り	－	基送39	◇
93	需要家線	66	－	－	有り	－	基送39	◇
94	穴内川線	66	不可＃1	－	有り	対象	－	
95	穴内川線	66	不可＃1	－	有り	－	送94	
96	穴内川線	66	不可＃1	－	有り	－	送94	
97	電源線	66	－	－	有り	－	送94	◇
98	電源線	66	－	－	有り	－	送94	◇
99	電源線	66	-	－	－	－	－	◇
100	豊永線	66	不可＃1	－	－	－	－	

送電線No	送電線名	電圧（kV）	N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量（MW）	平常時出力制御の可能性	平常時出力制御が必要となりうる設備		備考
						当該設備	上位系設備	
101	豊永線	66	不可＃1	―	―	―	―	
102	電源線	66	-	―	―	―	―	◇
103	物部川線	66	可	35	―	―	―	
104	物部川線	66	可	35	―	―	―	
105	物部川線	66	可	35	―	―	―	
108	電源線	66	-	―	―	―	―	◇
109	電源線	66	-	―	―	―	―	◇
110	広見中村線	66	不可＃3	―	有り	対象	愛媛変4	
111	広見中村線	66	不可＃3	―	有り	―	愛媛変4,送110	
112	北戸内支線	66	不可＃3	―	有り	―	愛媛変4,送110	
113	北戸内支線	66	不可＃3	―	有り	―	愛媛変4,送110	
114	電源線	66	―	―	有り	―	愛媛変4,送110	◇
115	宿毛線	66	可	29	有り	―	愛媛変4,送110	
116	宿毛線	66	可	22	有り	対象	愛媛変4,送110	
117	電源線	66	―	―	有り	―	愛媛変4,送110	◇
118	清水線	66	可	21	有り	―	愛媛変4,送110	
119	中村線	66	可	53	有り	―	愛媛変4,送110	
120	窪川線	66	可	35	有り	―	愛媛変4,送110	
121	窪川線	66	可	39	有り	―	愛媛変4,送110	
122	津賀支線	66	可	43	有り	―	愛媛変4,送110	
123	梼原線	66	可	41	有り	―	愛媛変4,送110	
124	梼原線	66	可	21	有り	―	愛媛変4,送110	
125	電源線	66	-	―	有り	―	愛媛変4,送110	◇
126	梼原川第一線	66	不可＃1	―	有り	―	愛媛変4,送110	

【ノンファーム型接続適用外の設備】

送電線No	送電線名	電圧（kV）	回線数	設備容量（100%×回線数）（MW）	運用容量値（MW）	運用容量制約要因	空容量（MW）	平常時出力制御の可能性	平常時出力制御の可能性がある上位系設備	備考
127	電源線	22	1	－	－	熱容量	2	有り	愛媛変4,送110,116	◇
128	第二大月線	22	1	12	12	熱容量	7	有り	愛媛変4,送110,116	※1
129	西土佐線	22	1	10	10	熱容量	10	有り	愛媛変4	※1
130	電源線	22	1	－	－	熱容量	0	―	―	◇

【ノンファーム型接続適用の設備】

変電所No	変電所名	電圧（kV）		N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量（MW）	平常時出力制御の可能性	平常時出力制御が必要となりうる設備		備考
		一次	二次				当該設備	上位系設備	
1	高知変電所	187	66	可	183	―	―	―	
1	高知変電所	187	110	不可＃５	―	―	―	―	
2	新改変電所	187	66	可	152	―	―	―	
3	奈半利川変電所	187	66	可	87	有り	―	基送39	
4	春野変電所	66	22	－	―	―	―	―	◇
11	仁井田変電所	66	22	－	―	―	―	―	◇
19	佐川変電所	66	22	－	―	有り	―	送33,34	◇
22	押岡変電所	110	22	－	－	―	―	―	◇
23	須崎変電所	110	22	－	―	―	―	―	◇
32	安芸変電所	66	22	－	―	有り	―	基送39	
40	宿毛変電所	66	22	不可＃２	―	有り	―	愛媛変4,送110,116	
48	本川開閉所	187	6.6	不可＃２	―	有り	対象	―	

【ノンファーム型接続適用外の設備】

変電所No	変電所名	電圧（kV）		台数	設備容量（100%×台数）（MW）	運用容量値（MW）	運用容量制約要因	空容量（MW）	平常時出力制御の可能性	平常時出力制御の可能性がある上位系設備	備考
		一次	二次								
2	新改変電所	66	6.6	1	9	9	熱容量	6	―	―	※1
4	春野変電所	66	6.6	1	14	14	熱容量	5	―	―	※1
5	孕変電所	66	6.6	2	38	38	熱容量	38	―	―	
6	朝倉変電所	66	6.6	2	38	38	熱容量	37	―	―	
7	高岡変電所	66	6.6	3	42	42	熱容量	20	―	―	
8	旭変電所	66	6.6	2	33	33	熱容量	33	―	―	
9	筆山変電所	66	6.6	2	28	28	熱容量	28	―	―	
10	桂浜変電所	66	6.6	2	23	23	熱容量	11	―	―	
11	仁井田変電所	66	6.6	3	38	38	熱容量	32	―	―	
12	小高坂変電所	66	6.6	2	57	57	熱容量	56	―	―	
13	江の口変電所	66	6.6	3	42	42	熱容量	40	―	―	
14	本町変電所	66	6.6	3	76	76	熱容量	76	―	―	
15	下知変電所	66	6.6	4	80	80	熱容量	80	―	―	
16	農人町変電所	66	6.6	2	38	38	熱容量	38	―	―	
17	鏡川変電所	6.6	6.6	1	3	3	熱容量	2	―	―	※1
18	伊野変電所	66	6.6	3	52	52	熱容量	48	有り	送33,34	
19	佐川変電所	66	6.6	3	33	33	熱容量	25	有り	送33,34	
20	加枝変電所	66	6.6	1	4	4	熱容量	3	有り	送33,34	※1
21	大渡変電所	66	6.6	1	9	9	熱容量	8	有り	送33,34	※1
22	押岡変電所	110	6.6	1	14	14	熱容量	14	―	―	※1
23	須崎変電所	110	6.6	2	28	28	熱容量	28	―	―	
24	久礼変電所	110	6.6	2	19	19	熱容量	14	―	―	
25	分三変電所	6.6	6.6	1	2	2	熱容量	2	―	―	※1
26	長沢変電所	110	6.6	1	5	5	熱容量	0	―	―	※1
27	南国変電所	66	6.6	2	33	33	熱容量	28	―	―	
28	介良変電所	66	6.6	3	47	47	熱容量	47	―	―	
29	一宮変電所	66	6.6	1	19	19	熱容量	19	―	―	※1
30	立田変電所	66	6.6	3	47	47	熱容量	44	―	―	
31	香我美変電所	66	6.6	3	38	38	熱容量	32	有り	基送39	
32	安芸変電所	66	6.6	3	47	47	熱容量	40	有り	基送39	
34	田野変電所	66	6.6	3	23	23	熱容量	17	有り	基送39	
35	室戸変電所	66	6.6	3	23	23	熱容量	19	有り	基送39	
36	穴内川変電所	66	6.6	1	7	7	熱容量	5	有り	送94	※1
37	東豊永変電所	6.6	6.6	2	16	16	熱容量	5	―	―	
38	永瀬変電所	66	6.6	2	5	5	熱容量	1	―	―	
39	戸内変電所	66	6.6	2	28	28	熱容量	10	有り	愛媛変4,送110	
40	宿毛変電所	66	6.6	2	28	28	熱容量	26	有り	愛媛変4,送110,116	
41	中村変電所	66	6.6	3	52	52	熱容量	47	有り	愛媛変4,送110	
42	清水変電所	66	6.6	3	28	28	熱容量	20	有り	愛媛変4,送110	
43	佐賀変電所	66	6.6	2	19	19	熱容量	2	有り	愛媛変4,送110	
44	窪川変電所	66	6.6	2	23	23	熱容量	13	有り	愛媛変4,送110	
45	津賀変電所	66	6.6	1	5	5	熱容量	4	有り	愛媛変4,送110	※1

変電所No	変電所名	電圧（kV）		台数	設備容量（100%×台数）（MW）	運用容量値（MW）	運用容量制約要因	空容量（MW）	平常時出力制御の可能性	平常時出力制御の可能性がある上位系設備	備考
		一次	二次								
46	椿原川第二変電所	66	6.6	1	4	4	熱容量	3	有り	愛媛変4,送110	※1
47	椿原川第一変電所	66	6.6	1	7	7	熱容量	7	有り	愛媛変4,送110	※1
49	本山変電所	13	6.6	2	16	16	熱容量	12	―	―	
50	魚梁瀬変電所	13	6.6	1	2	2	熱容量	1	有り	基送39	※1
51	大月配電塔	22	6.6	1	5	5	熱容量	1	有り	愛媛変4,送110,116	※1
52	西土佐配電塔	22	6.6	1	4	4	熱容量	4	有り	愛媛変4	※1